

音脈

1-3

Interview

中島英寿 / 吉田智就 /

河内桂海 / 池内 響

笈田ヨシ

今井信子

北村朋幹

東京文化
会館

Tokyo Bunka Kaikan

Interview

第20回 東京音楽コンクール 優勝者コンサート

中島英寿 (ピアノ)
吉田智就 (ホルン)
河内桂海 (トランペット)
池内響 (バリトン)

2022年8月に本選が行われた第20回東京音楽コンクールで優勝した4名に、今後の目標などを伺いました。この4名が、1月9日の優勝者コンサートでオーケストラと共に演奏します。東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください。

取材／編集部

Information

2023年1月9日(月・祝)
15:00 大ホール



出演・曲目

トランペット：河内桂海
トマジ：トランペット協奏曲
バリトン：池内響
ブッチェーニ：
オペラ『ジャンニ・スキッキ』より
「声は瓜二つだったか」
モーツァルト：
オペラ『フィガロの結婚』より
「訴訟に勝っただと」
ヴェルディ：
オペラ『ドン・カルロ』より
「私の最後の日がきました」
ホルン：吉田智就
R.シュトラウス：ホルン協奏曲
第1番 変ホ長調 Op.11
ピアノ：中島英寿
グリーグ：ピアノ協奏曲
イ短調 Op.16
指揮：高関 健
管弦楽：
東京フィルハーモニー交響楽団
司会：朝岡 聡

料金 S席 2,750円 A席 1,650円
※各種割引あり



© 堀田力丸

ピアノ部門第1位及び聴衆賞

中島英寿 (ピアノ)

NAKAJIMA Hidekazu

——音楽を始めたきっかけは？

幼稚園の音楽会で鍵盤ハーモニカを演奏したのが楽しくて、それ以降も音楽を続けたいと思い、ピアノを始めました。ずっと音楽中心の日々を過ごしたいと思い、高校から音楽科に進みました。

——東京音楽コンクールの予選、本選で印象に残っていることはありますか？

非公開の第1次予選は緊張しましたが、第2次予選では気持ちよく演奏することができ、本選に進めることになった時は本当に嬉しかったです。本選では、オーケストラの響きに包まれているように感じ、曲と心と体が磁石のようにぴったりとくっついたような感覚を味わうことができました。大好きな曲を演奏して第1位と聴衆賞をいただくことができ、最高に幸せです。

——尊敬する音楽家は？

ピアニストではホロヴィッツ、リヒテル、ルービンシュタイン…尊敬する音楽家は沢山います。

——どんな音楽家になりたいですか？

一音一音にこだわりを持ちつつ、曲全体から感じる作曲家からのメッセージ、魂の声を、聴衆の皆様にはっきりお届けできる演奏家でありたいと思います。ピアノソロのみならず、デュオ、室内楽、協奏曲等、幅広く演奏したいと思ひますし、作曲もしていきます。

——優勝者コンサートで演奏するプログラムへの想いをお聞かせください。

ピアノの魅力を十分に楽しんでいただけるよう、またグリーグの祖国、ノルウェーの雄大な自然を思い浮かべていただけるよう、演奏したいと思ひます。



© 堀田力丸

金管部門第1位

吉田智就 (ホルン)

YOSHIDA Tomonari

——本格的に音楽の道を志したのはいつ？そのきっかけは？

音楽の道を志したのは小学6年生の時です。日本音楽コンクールの本選の演奏をテレビで見て、ホルンに魅力を感じたのがきっかけです。中学時代に学外のオーケストラに所属してさらに音楽への関心が深まり、音大付属高校に進むことを決めました。

——やめたいと思ったことは？

自分の思うような音楽が表現できずランプになった時、将来の事を考えたりして悩んだ時期がありました。

——今、勉強していることと、これから勉強したいことは？

今はソロ曲とアンサンブル曲を勉強しています。今後はプロオーケストラの奏者になる事が目標なので、合奏の経験を多く積んでいきたいと思ひます。

——東京音楽コンクールに応募したいきさつは？

挑戦してみたいコンクールの一つがこの東京音楽コンクールでした。ホルンだけのコンクールと違って他の金管楽器も参加する中で、自分の演奏がどのように評価されるのか興味がありました。本選で演奏したりリヒャルト・シュトラウスのホルン協奏曲第2番は大好きな曲で、今回オーケストラと演奏できた経験は一生の宝物になったと思ひます。

——優勝者コンサートで演奏するプログラムへの想いをお聞かせください。

今回演奏する曲は大学在学時にも取り組んでおり、好きな曲でもありますので、聴いて下さる方々の心に届くように演奏したいと思ひます。



© 堀田力丸

金管部門第1位

河内桂海 (トランペット)

KOUCHI Katsumi

——音楽を始めたきっかけは？

母が地元の吹奏楽バンドで演奏しており、楽器に興味を湧いたため始めました。

——やめたいと思ったことは？

何度もあります。調子を崩したり、スランプに陥った時は自分の奏法を理解してないがゆえになかなか立て直すことができず、苦悩することが多々ありました。しかしその苦悩を乗り越えた先に今の自分があるので、みなさんも困難に直面した時は決して諦めず立ち向かっていってほしいです。

——どんな音楽家になりたいですか？

トランペットプレイヤーのマティアス・ヘフス、ラインホルト・フリードリヒ、ホーカン・ハーデンベルガーなどを目標にしています。音楽が内包する魅力を伝えられるような演奏ができるように精進したいと思います。特に、オーケストラに入団することは長年の目標です。楽器の指導法なども学び、多くの人に楽器の魅力をお伝えできればいいなと思っています。

——東京音楽コンクールの予選、本選で印象に残っていることはありますか？

控室や舞台裏から聞こえて来る音楽がすごくハイレベルだと感じました。その中でこのような賞を頂けたことは本当に光栄に感じています。

——優勝者コンサートで演奏するプログラムへの想いをお聞かせください。

皆様に感動していただけるような音楽ができればと思います。トランペットの特徴や魅力を少しでも皆様にお伝えできるように、精一杯演奏いたします。



© 堀田力丸

声楽部門第1位及び聴衆賞

池内響 (バリトン)

IKEUCHI Hibiki

——音楽を始めたきっかけは？

両親が音楽に関わる仕事をしていたため、小さい頃から音楽は身近にありました。声楽に出会ったのは高校に進学してからです。音楽の授業で校歌の暗譜試験があり、母に確認を手伝ってもらいました。その時初めて親に歌声を聴かせたのですが、「あんたええ声しとんやな」と一言。今思えば、その言葉が歌を始める最初のきっかけになったようにも思います。

——本格的に音楽の道を志したのはいつ？そのきっかけは？

本当に歌で仕事をしていくかを悩んでいた時、声楽科音大生が企画するコンサートを聴きに行く機会がありました。初めて自分と歳の近い先輩方の演奏を聴いてとても感動し、音楽の道を志しました。

——どんな音楽家になりたいですか？

歌を聴きに行こうではなく、池内響を聴きに行こうと思っていただけるような音楽家になりたいです。世界に一つしかない楽器から生まれてくる、自分しか出来ない音楽を奏で、聴いてくださる皆様の心を満たせるような音楽家を目指していきたいです。

——優勝者コンサートで演奏するプログラムへの想いをお聞かせください。

今回のプログラムは、自分のレパートリーに加え、視野を広げていく意味も込めた内容にさせていただきました。現在の姿だけでなく、今後どのような演奏家になっていくのか、これからの可能性なども感じていただけたらと考えております。関わってくださるすべての方々に感謝して演奏させていただきます。

第20回 東京音楽コンクール 審査結果

ピアノ部門

- 第1位 中島英寿
- 第2位 藤平実来
- 第3位 吉原清香
- 入選 角野未来
- 聴衆賞 中島英寿

金管部門

- 第1位 吉田智就 (ホルン)
河内桂海 (トランペット)
- 第2位 該当者なし
- 第3位 白井翼 (テューバ)
- 入選 葛西亮 (ホルン)
- 聴衆賞 白井翼 (テューバ)

声楽部門

- 第1位 池内響 (バリトン)
- 第2位 前川健生 (テノール)
- 第3位 黒田祐貴 (バリトン)
川越未晴 (ソプラノ)
- 聴衆賞 池内響 (バリトン)

※同位に複数名いる場合は演奏順です。

第21回 東京音楽コンクール のご案内

開催部門

ピアノ、弦楽、木管

日程・会場 (予定)

- 応募受付
2023年4月中旬
- 第1次予選
6月26日~7月6日 (各部門3日)
小ホール
- 第2次予選
8月19日~21日 (各部門1日)
小ホール
- 本選
8月25・27・29日 (各部門1日)
大ホール

→ 詳細は決定次ウェブサイト等で発表します。
t-bunka.jp/tmc/



—— 笈田さんの演出されたオペラは、新国立劇場の西村朗「紫苑物語」、東京芸術劇場のブッチーニ「蝶々夫人」、そして奈良ゆみさんを主演に作られた松平頼則のモノオペラ「源氏物語」による詩劇と、みな記憶に残るものばかりでした。これまでの笈田さんはピーター・ブルックとの繋がりが深いことで知られますが、笈田さんもブルックも演劇とオペラと両方を演出されていますね。その違いは何でしょうか？

オペラでは、登場人物のしゃべり方とテンポは音楽によって全部決められているわけですよ。演者（歌手）はその中身を埋める。ところが演劇の方はテンポもメロディも何もないから、役者がそれを作らなきゃならない。どのテンポでしゃべるか。ハイボイスかローボイスか。中身から探っていき最後に箱を作る。オペラは箱があるところの中身を埋めていく。その違いがあるんだと思います。

—— デヴィッド・ラングの音楽に対してはどんな印象を？

一緒にいて非常に心地がいいですね。静かで、中世音楽みたいな感じで。あまりショッキングな、アグレッシブな音楽じゃない。心の中からずっと聴いていられる音だと思う。

Interview

舞台芸術創造事業

ジャパン・ソサエティー（ニューヨーク）との国際共同委嘱による新作オペラ

『note to a friend』（日本初演）

全1幕／原語（英語）上演 日本語字幕付

東京文化会館とジャパン・ソサエティー（ニューヨーク）の共同制作プロジェクト第2弾として、デヴィッド・ラング作曲の新作オペラ《note to a friend》が、2023年2月4日と5日に日本初演される。その舞台を演出する笈田ヨシに話をうかがった。

取材・文／林田直樹（音楽ジャーナリスト・評論家）

笈田ヨシ

OIDA Yoshi



——ラングは曲を作るだけじゃなくて同時に言葉も書かれます。原作は芥川龍之介ですけれど、それはシンプルな、演劇というよりは詩に近い感じの言葉に置き換えられていますね。

非常に単純な書き方で、明瞭で滑らかで。しかも音楽と同じようにピュアでね。作曲家だけじゃなくて、作詞家、詩人としてもすごく優れてらっしゃるなと思って感心しています。

——今回キーパーソンになるのはセオ・ブレックマンという独特な雰囲気を持った歌手です。

いわゆるジャズシンガーでもあるし、面白い実験的なことをやってきた方ですね。メレディス・モンクとも仕事していますし。彼とお会いして一体どうなるかっていうのは全然、わからない。でも、ご自分で何かいろんなやりたいこといっぱいあるみたいですから。どうやってセオが魅力的に歌って演れるか…。

歌手を使って何かを見せるというよりも、どうやって歌手がその才能を100%出せるかということを努力するのが僕の仕事だと思っています。

——歌手を中心に考えすぎると、その歌手を中心としたショーのような感じになっちゃうこともあります。テーマなり物語があって初めてその歌手が生きるっていうことがやっぱりオペラだと思うんです。その点については？

物語といっても、このオペラの主人公はもう既に死んでるわけですよ。普通は主人公が死ぬまでの悩みとか苦しみとか不安とか、そういうことが物語になるけど、これはもう既にそれは全部やっちゃった後です。しかもその主人公は自分のやったことに満足している。

三島由紀夫さんが生前に書いていらっしやったことですが、我々は自分の意思で生まれてきたわけじゃないし、生まれた後も社会とか政治とか宗教とかいろんなものに拘束されて、自由に行動することができない。唯一の自由は自分の命を絶つことだと。

——カミュも似たようなことを書いていましたね。

このオペラの主人公も自分の意思で自由を得た。その結果に非常に大きく満足している。その満足した状態をひとりしゃべっている。

歌手を使って何かを見せるというよりも、
どうやって歌手がその才能を
100%出せるかということ
を努力するのが僕の仕事だと思っています。

生きている我々は、有機生命体です。つまり、いつも明日死んでもおかしくない。生まれてからいつも、死の前にいるわけですよ。もし今日1日ももう一時間生きられたとしたら、それは全く自然が我々に与えてくれた偶然、偶然として感謝しなきゃならない。つまり自然に従わなきゃならない。それを全部拒否して自由を得るといふ、その喜び。その状態を1時間しゃべっているわけですよ、このオペラは。

——つまり、死んだ後のその人がしゃべっているということなんですね。なかなか前例のなさそうな話です。

だからお客さんは結局、そういう死んで満足した人を見て、自分が今生きてるってことはどういうことなのかを、1時間そういう音楽を相手に考えていただければいい。

このオペラは面白かったとかエキサイトだとかエネルギーもらったとかっていうんじゃないで、心の洗濯をしてもらったみたいな感じです。音楽も歌い手もバスの運転手みたいなもので、そのバスの運転手がお客さんに乗って、何か日常世界から何か別の世界へお連れ申し上げる。そういう役目ができればいいと思うんですよ。

——自殺がこのオペラでは重要なテーマです。自殺願望はそんなに特別なことじゃなくて、誰でも少しずつ持っているものだと思いますし、三島由紀夫、太宰治、そして今回の芥川龍之介もそうですけど、自殺した文学者もたくさんいます。

「若きウェルテルの悩み」とかがそうですが、ドイツ・ロマン主義の影響で、若くて死ぬっていうことは一つのお洒落、流行だった。僕が12、3歳の頃も、みんな周りは「俺はもう死ぬんだ、30までは生きない」と言っていた。そういうのがちょっと粋だったんですよ。でも、それはええ格好いので、30過ぎてみんなノコノコ生きているわけですから。ある意味自殺っていうのが哲学というよりも、何かいわゆる一つの生き方だった。

三島由紀夫にしたって、芥川龍之介にしたって、そういう時代のロマンチズムみたいな要素はあったんじゃないかと思う。僕が演出したブリテンのオペラ「ベニスに死す」も、音楽劇にしたマーラーの「大地の歌」もそうですね。舞台上でも、ブルックの「マハーバーラタ」で僕は毎日死んでましたけれども。割合よく死んでるんですよ（笑）。

ただ、三島由紀夫さんが「俺は死ぬよ」って僕に言ったときに、この方は、いわゆる流行で言うんじゃないで本当に死ぬんだと思った。芥川龍之介の『或旧友へ送る手記』と『点鬼簿』も、遺書ですよ。それをデヴィッド・ラングが、またその死というものに興味を持って、死についてのリブレットを書いた。

生きるってことを考えるときに、その反対の「死」を考えるのは、当然の道だと思います。さっきも申し上げたように、このオペラでも、死んだ人の話を聞いて、生きている自分のことを考えるきっかけにしたいなということですね。

Information

2023年2月4日(土)・5日(日)

15:00 小ホール

作曲・台本 デヴィッド・ラング

演出 笈田ヨシ

出演 ヴォーカル：セオ・ブレックマン
アクトー(黙役)：サイラス・モシュレフィ
ヴァイオリン：

成田達輝 *第5回東京音楽コンクール弦楽部門
第1位及び聴衆賞

関 朋岳 *第16回弦楽部門第1位

ヴィオラ：田原綾子

*第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞

チェロ：上村文乃 *第5回弦楽部門第2位

料金 S席6,600円 A席4,400円 B席2,200円
※各種割引あり



プラチナ・シリーズ第5回

今井信子

～世界を牽引し続けるヴィオラ奏者～

今井信子 (ヴィオラ)

世界をリードするヴィオラ奏者、今井信子が東京文化会館小ホールに登場する。巨匠の地位に安住しない挑戦と発見が彼女の演奏会には必ずある。ピアノは盟友の伊藤恵。スイス在住の今井に新たな取り組みについて聞いた。

取材・文/池上輝彦(音楽ライター)

「好きな曲を弾くのが基本。自分に感動と喜びがあれば聴き手に伝わります。絶えず違うことにチャレンジしたい」。今井はリサイタルへの姿勢をこう語る。今回、最後の曲目に選んだのは英国の作曲家兼ヴィオラ奏者レベッカ・クラーク(1886～1979年)の「ヴィオラとピアノのためのソナタ」。この女性作曲家がヴィオラ愛好家以外にも広く知られる契機となりそうだ。

「私が初めてレベッカ・クラークの名前を聞いたのは、米イェール大学に留学した1965年。ルームメイトが彼女の『ヴィオラとピアノのためのソナタ』に夢中になり、演奏したのが印象に残っています。印象主義や新古典主義が混交したような曲です。楽譜を見ると、指使いから何から書いてあり、ヴィオラを弾きこなした作曲家だと分かります。第1楽章冒頭は『インベトゥオーソ(性急な)』と指示され、感情が人に直接伝わるように衝動的に弾く必要があります。若い人たちが好んで弾く曲ですが、私はあまり手掛けてきませんでした。分かりやすく説得力のある曲なので、私の経験も生かせば、ほかの人たちとは違う演奏ができるかもしれないと考えています」

エミリー・ディキンソンの詩と同名の武満徹の「鳥が道に降りてきた」は、今井に献呈されたヴィオラとピアノのための作品。今井の提唱で創設された東京国際ヴィオラコンクールの課題曲にもなっている。

「武満さんが最初に書いてくださったのはヴィオラとオーケストラのための『ア・ストリング・アラウンド・オータム』ですが、弾く機会が限られるので、リサイタルですぐ弾ける曲がほしいと彼に伝えていました。あるパーティーでお会いした際、彼は巻物のようなものを私に見せて、『これ何だか分かる?あげられないけどね。えへへ』と笑って去っていきました。それが『鳥が道に降りてきた』です。彼に委嘱したわけではなく、ただもう天から降ってきたような作品です。弾くほどに味が出ます。はっきりとは形が分からないように書いているところがすごい。音楽が自然に進み、違う表情が現れます。最後の『アリオソ(歌うように)』の部分は最も重要で、しんみりと終わります。若い人にも弾いてほしい曲です」

ピアニストの伊藤恵と共演を重ねてきた。シューベルトの歌曲を二重奏で披露するなど斬新な取り組みを続けている。

「伊藤恵さんは憧憬を持って音楽を捉える人です。私も音楽に憧れるところが彼女と似ています。互いに憧れから出発しているので、弾いていて夢が広がり、満たされます。今回演奏するドヴォルザークの『民謡風の歌曲』(Op.73)は最近興味を持った作品です。伊藤さんのピアノでこの歌曲集もぜひ弾いてみたくなり、取り上げることにしました」



©Marco Borggreve

「伊藤さんが得意とするシューマンとシューベルトの作品も弾きます。1曲目はシューマンの『おとぎの絵本』(Op.113)。私にとってシューマンはいつも必要な作曲家です。心が落ち着き、自分らしく弾ける安心感があるのです。シューベルトの『アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D821』は弾く人の個性が出る曲です。ピアノ・パートには簡単に思える場面もありますが、それぞれに意味があって、本当に家でないと弾けません。伊藤さんがいるからこそこの曲を弾きたいと思うわけです」

新型コロナウイルス禍に続きウクライナ戦争が起きるなど、世界の混乱と悲劇が絶えない中、音楽家の役割を自問する。

「自分にできることをするだけです。一番大事なものは、音楽を通じて人々に感動と勇気を与え、安らぎと希望を持ってもらうこと。それが私たち演奏家にできることです。東京文化会館小ホールが持つ力、音の響きは独特です。威厳のある雰囲気は、精神的な曲を弾くのに合っています」

ヴァイオリンと比べてヴィオラのための作品は比較的数量が少ないが、「今はトランスクリプション(元の楽器とは異なる楽器への編曲)も広く受け入れられるようになり、ヴィオラには無限の可能性が広がっています」。飽くなき挑戦と発見。今井のヴィオラは世界を牽引し続ける。

Information

2023年2月12日(日) 15:00 小ホール

出演 ヴィオラ：今井信子
ピアノ：伊藤恵

曲目 シューマン：『おとぎの絵本』Op.113
シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ D821
ドヴォルザーク：民謡風の歌曲 Op.73 B146
武満 徹：鳥が道に降りてきた(1994)
レベッカ・クラーク：ヴィオラとピアノのためのソナタ(1919)

料金 S席 5,500円 A席 4,400円
B席 2,750円 25歳以下(全席共通) 1,100円



シャイニング・シリーズ Vol.12

北村朋幹 ピアノ・リサイタル

北村朋幹 (ピアノ)

言葉の端々から、輝くような知性とピアニストとして覚悟のようなものが伝わってきた。新鋭たちの活躍がめざましいピアノ界にあって、独自性のある企画で高い評価を受けている北村朋幹。2023年2月25日の「シャイニング・シリーズ Vol.12」に凝った選曲で出演する北村に、話を聞いた。

取材・文/伊藤制子(音楽学)

梅檀は二葉より芳し。この言葉はまさに北村のような俊英ピアニストにふさわしいのではないだろうか。2005年、東京文化会館主催の東京音楽コンクールにおいて弱冠14歳で第1位に輝き、審査員大賞を受賞した北村は、幼くしてその才能の誉れ高く、大輪の花を咲かせつつある音楽家である。今や若手の登竜門として名高い同コンクールは、北村の優勝を機に、楽界で大きな話題をさらうようになったといっても過言ではない。

「東京音楽コンクールではテープ審査を通過したら、20分間東京文化会館で弾けるということで、それをまず目標にしました。優勝以後に、たくさんの演奏機会をいただいたので、まさに節目となったコンクールでした。はやくデビューすることになったので、20代の頃は、音楽家として他の道の可能性もあったのではと思ったこともありましたが、振り返ってみると、優勝できたことはほんとうにありがたいですし、優勝した責任もあるかなと感じています。上野の東京藝大に進学した時には、中学生の時に初めて弾いたホールの前を毎日通ることになり、少し不思議な気分になりました」。

シューマン、ホリガー、バルトーク、そしてノーノを組み合わせた今回の知的なプログラミングの背景には「夜の音楽」という考え方があるという。

「夜は真実や自身と向き合うことができる時間なので、すべての音楽はある意味で〈夜の音楽〉ではないかと思っています。当初から、シューマンの《森の情景》から始めて、彼の《暁の歌》を最後に置こうと決めていました。《暁の歌》は最晩年の作品で、ずっと夢の中の住人のようなシューマンにとって、暁=夜が明けることは、人生の終わりを指したのではないかと感じます。バルトークの傑作《戸外にて》は、彼のほとんどの〈夜の音楽〉同様、奥さんのために書かれた第4曲の官能性やロマンチズム含めて、人間の野性的な本能がむき出しになっています。〈夜の音楽〉の考え方は高橋悠治さんの書籍などから影響を受けた面もありますね。高橋さんのケージの《プリペアド・ピアノのためのソナタとインターリュード》の録音はずっと好きで聞いており、それが2020年のB→C公演でケージの同作を取り上げることに繋がったかもしれないですし、ケージを弾いたことが、今回のノーノの《……苦悩に満ちながらも晴朗な波…》を弾く契機になったようにも思います」。

ノーノの作品は作曲者と巨匠ポツリーニのいわば共同作業によるもので、両者が制作したテープとピアノのための一曲だ。「ポツリーニの曲というイメージが未だに強いです、作曲されてから半世紀近く経っており、作品自体が美しく、色々な

可能性があるもので、新しく挑戦できればいいですね」。

読書家で文学にも深い関心をもつ北村は、「素晴らしい作曲家はみな文学につながるところがあるのではないかと語る。「シューマン、バルトークから影響を受けたホリガーの《エリス-3つの夜曲-》も文学と関連のある作品です。オーストリアの詩人ゲオルク・トラークルによる夢幻的な存在であるエリスの物語が、各曲冒頭に記されています。静と動を合わせ持つ素晴らしい作品ですね」。

作曲、指揮にもはやくから関心を寄せてきた。「スコアを読むのがほんとうに好きで、高校生の頃も授業中にポケットスコアをこっそりしるばせていました。プライベートで作曲や編曲の作業はずっと続けており、また2024年に名古屋フィルとの共演で、初めて弾き振りの機会に恵まれ、モーツァルトのピアノ協奏曲第24番とラヴェルの協奏曲を演奏予定です」。

東京音楽コンクールの2次予選のことを今でもはっきり覚えていたという北村は、これまで東京文化会館小ホールでは何度も演奏してきた。「雰囲気も音響もとてもいいホールだと思います。今回使用するベーゼンドルファーも素晴らしい楽器ですね。上野の森は、シューマン作品の《森の情景》ともつながるところもあるかなと思います。今回のプログラムは聞き慣れない曲もあるかもしれませんが、ぜひ新しい世界に出会っていただけると嬉しいです」。



©TAKA MAYUMI

Information

2023年2月25日(土) 15:00 小ホール

曲目 シューマン：森の情景 Op.82
ホリガー：エリス-3つの夜曲-
バルトーク：戸外にて Sz.81 BB89
ノーノ：……苦悩に満ちながらも晴朗な波…
[エレクトロニクス：有馬純寿]
シューマン：暁の歌 Op.133

料金 指定3,300円 25歳以下1,100円



東京文化会館はポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」と提携し、様々なワークショップを開催しています。

東京文化会館 ミュージック・ワークショップ

～0歳から大人まで～ 見つけよう、音楽で広がる新しい世界

「東京文化会館ミュージック・ワークショップ」は、「音楽の素晴らしさをもっと気軽に、一人でも多くの方に味わってほしい！」

そのような思いから生まれました。0歳から大人まで、音楽に親しみながら体を動かす楽しいワークショップがたくさん開催されています。

今回は様々な演目で皆さまをリードしてくれる「ワークショップ・リーダー」たちをご紹介します！

(いそこのえみ)
磯野恵美



東京文化会館では「リアルな体験」を大切にしているワークショップを提供しています。初めての劇場、久しぶりの劇場、なんか面白そうだから行ってみよう、キッカケは様々。みなさんのアトラライフに音楽をプラスしてみませんか？東京文化会館でお待ちしております。

(いはらさゆり)
伊原小百合



コンサート？演奏会？リサイタル？いいえ、ワークショップは「あなた」がいなくて始まりません。参加すれば東京文化会館のイメージが変わるはず。歌いたい、奏でたい、体を動かしたい、あなたにぴったりのワークショップはどれでしょう。一味違う音楽体験を、心を込めてお届けします。

(さかもとなつき)
坂本夏樹



坂本夏樹(ナツ)です！東京文化会館のワークショップは、会場に来てくださった皆さんと一緒に音楽をつくりあげます。はじめましての人とも音楽を通してちょっと心が近くなる。そんな場所です！是非私たちとセッションを楽しみましょう♪新しい音楽との出会いがあるかも！

(まぐらしおと)
櫻井音斗



私は打楽器奏者として、馴染みの深い楽器からブラジルやアフリカの楽器まで、様々な打楽器を演奏しながらワークショップに出演しています。楽器はもちろん、時には日用品など身近な物を、私のリズムに合わせて演奏してワクワクする時間を一緒に過ごしませんか？

(まぐらしおと)
桜井しおり



クラシックコンサートのデビューにピッタリな演目、「はじめましてクラシック」をご紹介します♪一流の演奏家のコンサートを親子で楽しむ事ができる、大人気のプログラムです。2月11日は私(サリー)が皆さんをピアノ・トリオの世界へご案内します。さあ一緒にコンサートを楽しみましょう！

(たかたゆかこ)
高田有香子



ワークショップが始まる前まで、「一体、今日は何をやるんだろう…」と少し不安そうなお客さんも、終わったときは、みなさんともいい笑顔になっています。楽器や音楽の経験が少ないという人でも楽しめるプログラムがたくさんありますので、ぜひ、参加してみてくださいね！

(つかもとえりこ)
塚本江里子



みなさん！最近、歌っていますか？歌は、その身一つで音楽できる最高の楽器です。最初は緊張していても大丈夫！楽しい音楽に自然と体が動き出して、気づけばノリノリで歌っているはず！歌声ワークショップ「One Dayコーラス」で思いっきり歌ってみませんか？

(のぐちあやこ)
野口綾子



学生の頃、吹奏楽やバンドをしていました。合奏って音で会話するみたいで、一体感があって大好きです！ここでは誰でも一緒に音楽を奏でることが出来ます。色々な音楽に出会い、楽しめる仕掛けが満載です！音で遊ぶようなつもりで気軽に楽しんでみてください！

(ふるはしかりん)
古橋果林



リズムによって、楽器を手に取り、声を出して…。一人ひとりが奏でる音がお隣の誰かの音と重なって素敵な響きに！その瞬間に生まれる一期一会の音楽をカラダ全身で楽しんでみませんか？とびっきり最高の音楽と一緒に、皆さんをお待ちしています♪

(よしざわのぶたか)
吉澤延隆



東京文化会館ミュージック・ワークショップの魅力の1つは、あらゆる人々にクラシックから邦楽までの幅広い音楽機会をご用意している点です！『海の仲間の音楽会』『タネまき、タネまき、大きくなあれ！』『箏と一緒にコロリンジャン！』でお会いしましょう！

(あにー)
Sunny



たった一人の小さな声もみんな集まれば大きな歌声になる。答えも正解もないけど、何か素敵なものが生まれました！そんな経験が身近にできてしまいます。お一人での参加も、演奏が未経験でも、大丈夫です！音楽の力で色々な国に飛び出したような不思議な世界を体験しませんか？

(ひらやまかな)
平山佳奈



私は「ミーゴのまほう」に出演しています！このワークショップは、ミーゴタウンで過ごす時間は勿論、おうちに帰ってもミーゴで音楽を楽しめるところが魅力です。ミーゴって何…？そう思った皆さん！ワクワクドキドキなミーゴタウンでお待ちしておりますね！

(わたなべあきこ)
渡辺明子



一緒に歌をうたいませんか？笑顔になりますよ！小さな声でも大きな声でも！歌うことは「呼吸すること」に繋がります。年齢によって呼吸も変化していきます。「今」の声を大切に、世界に一つしかないあなたの声を、ホールいっぱいに響かせましょう！

(あんねめぐみ)
安音めぐみ



初めは不安そうな顔も、ワークショップが終わればあ不思議、とびきりの笑顔に！日常生活のあんなこと、こんなことから生まれた素敵な音や、踊りを作品に取り入れています。様々な楽器を使って、グルーブに乗って、その時にしか生まれない唯一無二の音楽と一緒に体験しましょう！！



いろいろなワークショップを開催しています！
詳細は特設ページへ！

Music Program TOKYO

Workshop Workshop! 東京ネットワーク計画
4館連携 若手アーティスト支援

アフタヌーン・コンサート

東京文化会館では「東京ネットワーク計画」を通じて若手アーティスト支援に力を入れている文化施設・芸術団体と繋がり、若手アーティストとお客様との出会いを結び取組みとしてアフタヌーン・コンサートを開催しています。これからのクラシック音楽界をリードする若手アーティストたちの熱演をお楽しみください。



近野千昌 ©T.Tairadate
吉川清香 ©T.Tairadate
森 卓也
アレックスandro・ペヴェラリ
保手浜朋子
森 麻祐子
小松あかね
丹野陽介
萩野久美子 ©T.Tairadate
岡 莉々香
横山 希
城野聖良
高木優帆
渡辺友梨香
大飼伸紀
河内桂海
柳谷 信
高瀬新太郎
若林 毅

2023年 **2月23日** (木・祝) 14:00 小ホール



出演 【東京芸術劇場】
[芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインドよりクラリネット四重奏]
クラリネット：近野千昌、吉川清香、森 卓也、アレックスandro・ペヴェラリ
*第15回東京音楽コンクール木管部門第1位

【トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール】
[アウトリーチセミナー修了生より弦楽四重奏]
ヴァイオリン：保手浜朋子、森 麻祐子
ヴィオラ：小松あかね
チェロ：丹野陽介

【サントリーホール】
[サントリーホール オペラ・アカデミーより]
ソプラノ：萩野久美子、岡 莉々香
ピアノ：横山 希
[サントリーホール室内楽アカデミーよりトリオ・アンダンティーノ]
ヴァイオリン：城野聖良
チェロ：高木優帆
ピアノ：渡辺友梨香

【東京文化会館】
[東京音楽コンクール入賞・入選者による 金管五重奏]
トランペット：大飼伸紀 *第18回金管部門入選
河内桂海 *第20回金管部門第1位
ホルン：柳谷 信 *第18回金管部門第3位及び聴衆賞
トロンボーン：高瀬新太郎 *第16回金管部門第2位
チューバ：若林 毅 *第18回金管部門第2位

曲目 ドビュッシー：弦楽四重奏曲 短調 Op.10より
フォーレ：ピアノ三重奏曲 二短調 Op.120 ほか

料金 指定1,650円

東京文化会館 主催公演レポート



©飯田耕治

9月25日、初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けする東京文化会館オペラBOX『子供と魔法』を開催しました。第1部では朝岡聡ナビゲートのもと、指揮・音楽統括の柴田真郁と演出家の岩田達宗がオープニングトークを繰り広げました。ラヴェル作曲、コレットの台本で、全編がフランス語で歌われる『子供と魔法』は「言葉が主役」。「声楽的な発音を指導してくれる先生に特訓を受けた」と制作の裏側を明かしました。

第2部はいよいよ本編です。ストーリーは、身の回りのものを大切にしない男の子が、家具や動物たちに仕返しされるといふ展開。それでも最後に男の子が絞り出す言葉=呪文が、「魔法となって世界に心優しさを回復させる」と岩田は解説します。人間と世界との関係にまで広がる世界観をもった舞台は、上演時間45分ほどの間に1人で何役も演じ分ける歌手もいるほど様々な曲で彩られ、ほぼ満席の場内から拍手が鳴り止みませんでした。

3 日 15:00

主催公演

『響の森』Vol.51 「ニューイヤーコンサート2023」

【指揮】藤岡幸夫
【出演】上野通明(Vc)
【管弦楽】東京都交響楽団
【曲目】ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 Op.104 B191
チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op.64
【料金】S7,700 A5,500 B3,300 C1,650



藤岡幸夫 ©Shin Yamagishi 上野通明

6 日 13:00

ウクライナ国立歌劇場『カルメン』

【演目】ピゼー：オペラ『カルメン』(全3幕)
原語上演(フランス語)/日本語字幕付き
【指揮】アッラ・クルパバ
【出演】カルメン：アンジェリーナ・シヴァチカ
イリーナ・ペトロヴァ
ホセ：オレグ・ズラコマン
ドミトロ・クジミン
【管弦楽】ウクライナ国立歌劇場管弦楽団
【合唱】ウクライナ国立歌劇場合唱団
【舞踊】ウクライナ国立バレエ
【料金】SS24,000 S22,000 A18,000 B15,000 C12,000
D9,000 CHINTAIユースチケット(25歳以下)4,000
◎光藍社チケットセンター 050-3776-6184



7 日 13:30

9 月・祝 15:00

主催公演 関連情報P2

第20回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

【指揮】高関 健
【出演】河内桂海(Tp) 池内 響(Br) 吉田智就(Hr) 中島英寿(Pf)
【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
【司会】朝岡 聡
【曲目】トマジ：トランペット協奏曲(河内)
ブッチーニ：オペラ『ジャンニ・スキッキ』より
「声は瓜二つだったか」
モーツァルト：オペラ『フィガロの結婚』より「訴訟に勝っただと」
ヴェルディ：オペラ『ドン・カルロ』より
「私の最後の日がきました」(池内)
R.シュトラウス：ホルン協奏曲第1番 変ホ長調 Op.11(吉田)
グリーク：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16(中島)
【料金】S2,750 A1,650



高関 健 ©K.Miura 河内桂海 池内 響 ©T.Tairadate



吉田智就 中島英寿 朝岡 聡

14 日 17:00

谷桃子バレエ団新春公演『ドン・キホーテ』全幕

【演目】バレエ『ドン・キホーテ』
【出演】平田桃子(ゲスト) 馳 麻弥 牧村直紀 森脇崇行 他
谷桃子バレエ団団員
【指揮】井田勝大
【管弦楽】シアターオーケストラトキョー
【料金】プレミア席(14日)15,000(15日)14,000
SS(14日)13,000(15日)12,000
S10,000 AA8,000 A7,000 B5,000 C3,000
◎谷桃子バレエ団事務局 03-6890-1180

20 日 19:00

東京都交響楽団 第966回定期演奏会

【指揮】ヨーン・ストルゴーズ
【出演】ペッカ・クーシスト(Vn)
【曲目】シベリウス：カレリア序曲 Op.10
ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 Op.47
マデトヤ：交響曲第2番 変ホ長調 Op.35
【料金】S6,600 A5,600 B4,600 C3,600 Ex2,300
◎都響ガイド 0570-056-057



ヨーン・ストルゴーズ ©Marco Borggreve ペッカ・クーシスト ©Maija Tammi

21 日 14:00

高嶋ちさ子 with Super Cellists

【出演】高嶋ちさ子(Vn) チェロメンバー
【料金】指定6,800
◎キョードー東京 0570-550-799

28 日 14:00

藤原歌劇団公演『トスカ』新制作

【演目】ブッチーニ：オペラ『トスカ』
原語(イタリア語)上演・日本語字幕付
【指揮】鈴木恵里奈
【演出】松本重孝
【出演】
トスカ：小林厚子
カヴァラドッシ：澤崎一了
スカルピア：折江忠道
アンジェロッチェ：伊藤貴之
堂守：押川浩士
スポレッタ：松浦 健
シャルローネ：龍 進一郎
看守：坂本伸司
牧童：網永悠里
[28日]
小田山千恵
藤田卓也
須藤慎吾
東原貞彦
泉 良平
井出 司
大塚雄太
別府真也
中桐かなえ
[29日]
佐田山千恵
藤田卓也
須藤慎吾
東原貞彦
泉 良平
井出 司
大塚雄太
別府真也
中桐かなえ
【合唱】藤原歌劇団合唱部
【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
【料金】S14,800 A12,800 B9,800 C6,800 D4,800 E2,500
◎日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874

4
水
14:00
18:00

**ズーラシアンプラス
ニューイヤーコンサート
～笑門来福～ 東京公演**

[出演] ズーラシアンプラス(金管五重奏) 弦うさぎ(弦楽四重奏) 他 [曲目] プラスで大喜利他 [料金] 指定3,500 ベビー券500(0～2歳)
☎スーパーキッズ 042-765-7284

5
木
19:00

**第37回 齋藤行
クラリネット・リサイタル**

[出演] 齋藤 行(Cl) 藤井一興(Pf)
[曲目] レーガー：クラリネットとピアノのためのソナタ 他 [料金] 自由4,000
☎ミリオコンサート協会 03-3501-5638

6
金
18:45

**日本モーツァルト協会 第645回例会
～親友ハイドンへの賛歌～**

[出演] エール弦楽四重奏団 [曲目] モーツァルト：弦楽四重奏曲 ハ長調 K465「不協和音」他 [料金] 自由5,000 学生2,000
☎日本モーツァルト協会 03-5467-0626

7
土
14:00

**東京音楽コンクール入賞者リサイタル
原田莉奈 ピアノ・リサイタル**

[曲目] シューマン：幻想曲 他
[料金] 指定3,000 学生(U:25) 2,000
☎原田莉奈ピアノリサイタル実行委員会
rinaharada.piano@gmail.com

9
月・祝
17:45

**Fascination Concertos!
4名の気鋭のピアニストの饗宴
「2台ピアノ協奏曲新春コンサート」**

[出演] 福岡洸太郎(Pf) 川口成彦(Pf) 實川風(Pf) 小林海都(Pf) [曲目] ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第4番 他 [料金] 指定7,000(前売り・当日共※事前に完売時は当日券販売なし)
☎サポート・アーティスト・アソシエーション
sprt.artists.ticket2023@gmail.com

10
火
19:00

**セルゲイ・ラフマニノフ
生誕150周年記念
ピアノ独奏作品全曲演奏会 Vol.1**

[出演] 掛谷勇三(Pf) [曲目] ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第1番 他 [料金] 入場無料(整理券要予約)
☎ヤタベ・ミュージック・アソシエイツ
03-3787-5106

11
水
19:00

主催公演

**プラチナ・シリーズ第4回
ディオティマ弦楽四重奏団
～精緻の極限、さらにその先へ～**

[出演] ユン・ベン・チャオ(Vn) レオ・マリリエ(Vn) フランク・シュヴァリエ(Vn) ピエール・モルロ(Vc) [曲目] プラムス：弦楽四重奏曲第2番 他 [料金] S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下(全席共通) 1,100

12
木
19:00

**石井啓子
アンサンブルシリーズ XXXII**

[出演] 石井啓子(Pf) 石井啓一郎(Vn) 石突美奈(Vn) 桜庭茂樹(Vc) 石井陽子(F1)
[曲目] メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第1番 他 [料金] 自由4,000 高校生以下1,000
☎プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

13
金
18:30

**古澤利人 リサイタル2023
古澤家 vol.6**

[出演] 古澤利人(Br) 古澤 泉(T) 小澤佳奈(Pf) 古澤利空 [曲目] モーツァルト：オペラ『ドン・ジョヴァンニ』より「窓辺においで」他 [料金] 指定5,000
☎Ro-Onチケット 047-365-9960

14
土
14:00

主催公演

**上野 de クラシック Vol.77
岸本萌乃加・荒井里桜(ヴァイオリン)**

[出演] 岸本萌乃加(Vn) 荒井里桜(Vn) 今田篤(Pf) [曲目] サラサーテ：ナヴァラ(2つのヴァイオリンとピアノ版) 他 [料金] 指定1,650

15
日
11:00
14:00

主催公演

**東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「ミゾのまほう」**

[出演] 東京文化会館ワークショップ・リーダー [料金] 550

20
金
11:00

主催公演

**創遊・楽落らいぶ Vol.65
—音楽家と落語家のコラボレーション—**

[出演] 春風亭昇太(落語) 駒田早代(津軽三味線) 佐藤公基(尺八) [内容] 第1部：ミニコンサート 第2部：落語と音楽のコラボレーション [料金] 指定1,100

18:00

**日本テレマン協会 第294回定期演奏会
鷺見敏・チェロ「バッハ無伴奏組曲」全曲**

[曲目] J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 全曲
[料金] 自由4,000 65歳以上2,000
☎日本テレマン協会 06-6345-1046

21
土
14:00

**吉岡孝悦
ニューイヤーマリンバ・コンサート**

[出演] 吉岡孝悦(Mar) 塩浜玲子(Mar)
[曲目] 第一部：絵画と音楽のコラボレーション 第二部：オーケストラの名曲をマリンバ連弾で [料金] 自由4,500(当日5,000)
☎スーパーマリンバプロジェクト
03-5721-0570

22
日
14:00

**米良美一(歌) with 加藤昌則(Pf)
トークdeコンサート**

[曲目] 久石 譲：もののけ姫 他
[料金] 指定4,500
☎東京音協 <https://t-onkyo.co.jp>

23
月
19:00

**モルゴア・カルテット
演奏活動30周年 Vol.1**

[出演] モルゴア・カルテット(弦楽四重奏) 野田清隆(Pf) [曲目] ショスタコーヴィチ：ピアノ五重奏曲 他 [料金] 指定4,500 自由4,000 学生2,000
☎ミリオコンサート協会 03-3501-5638

24
火
19:00

堀井 恵 フルート・リサイタル

[出演] 堀井 恵(F1) 佐藤 俊(Pf)
[曲目] ライネッケ：フルート協奏曲 他
[料金] 自由4,000 学生2,000
☎Music office N&M 090-3907-6490

25
水
19:00

**新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO120
東 紗衣 クラリネット・リサイタル**

[出演] 東 紗衣(Cl) 守重結加(Pf) 大家一将(Pc) [曲目] 坂東祐大：新作(東 紗衣委嘱作品・改訂初演) 他 [料金] 指定2,500
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

26
木
19:00

**2023都民芸術フェスティバル参加公演
室内楽・シリーズ No.22**

[出演] 横坂 源(Vc) 津田裕也(Pf)
[曲目] シューマン：幻想小曲集Op.73 他
[料金] 指定3,000
☎日本演奏連盟 03-3539-5131

1
水
14:00
18:30

民音タンゴ・シリーズ(52)
ラ・ファン・ダリエント

[出演] ラ・ファン・ダリエント楽団
フェルナンド・ロダス(歌手)
カルラ&ガスパル(ダンサー) 他2組

[曲目] リズムの王様
ロカ
心の底から
カンソネータ
ガジョ・シエゴ
ラ・クンパルシータ 他

[料金] S6,500 A6,000 B5,500 C5,000
◎MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999

4
土
18:00

2023都民芸術フェスティバル参加
日本バレエ協会公演『ドン・キホーテ』全幕

[演目] バレエ『ドン・キホーテ』
[振付・演出] マシモ・アクリ
[音楽] ミンクス

[出演] [4日] 水谷実喜 アクリ瑠嘉 遅沢佑介
[5日13:00] 川島麻実子 厚地康雄 キム・セジョン
[5日18:00] 長崎真潮 浅田良和 清水健太 他

[料金] S10,000 A8,000 B5,000 C4,000
D3,000 他 当日学生、高齢者、障害者割引あり
◎日本バレエ協会 03-6304-5681

6
月
19:00

警視庁音楽隊グランドコンサート

[指揮] 隊長 佐藤親悟
[演奏] 警視庁音楽隊
[演技] 警視庁音楽隊
カラーガード“MEC”

[曲目] 兼田 敏:
吹奏楽のための組曲 他

[料金] 無料(主催者へ要事前申込み)
◎警視庁音楽隊 03-3581-4321



警視庁音楽隊

10
金
19:00

東京バレエ団特別公演〈上野水香オン・ステージ〉

[演目] [Aプログラム 10日、12日]
「白鳥の湖」第2幕より
「シンデレラ」より パ・ド・ドゥ
「ボレロ」 他

[Bプログラム 11日]
「白鳥の湖」第2幕より
「シャプリエ・ダンス」
「チーク・トゥ・チーク」 他

[出演] 上野水香 マルセロ・ゴメス 柄本 弾 他
※音楽はオリジナル録音を使用

[料金] S13,000 A11,000 B9,000
C7,000 D5,000 E3,000
◎NBS チケットセンター 03-3791-8888



上野水香
©Shoko Matsuhashi

23
木・祝
18:00

《二期会創立70周年記念公演》ジュネーヴ大劇場との共同制作
東京二期会オペラ劇場
プッチーニ作曲 オペラ『トゥーランドット』〈新制作〉

[演目] オペラ『トゥーランドット』全3幕
(ルチアーノ・ベリオによる第3幕補作版)
原語上演(イタリア語)/日本語字幕付き

[作曲] プッチーニ
[指揮] ディエゴ・マテウス
[演出] ダニエル・クレマー

[セノグラフィ、デジタル&ライトアート] チームラボ

[出演] [23日/25日] [24日/26日]
トゥーランドット姫: 田崎尚美 土屋優子
王子カラフ: 樋口達哉 城 宏憲
他

[合唱] 二期会合唱団(合唱指揮: 佐藤 宏)
[管弦楽] 新日本フィルハーモニー交響楽団

[料金] [2月23日/25日/26日]
S22,000 A18,000 B14,000
C10,000 D6,000 E・学生2,000
[2月24日] 平日マチネ・スペシャル料金
S21,000 A17,000 B13,000
C10,000 D6,000 E・学生2,000
◎二期会チケットセンター 03-3796-1831
チケットスペース 03-3234-9999



ディエゴ・マテウス



ダニエル・クレマー
©Sandra Then

3
金
19:00

主催公演

オペラ『note to a friend』関連企画
デヴィッド・ラングが語る現代音楽

[出演] デヴィッド・ラング (Comp) 久石 譲 (ゲスト/Comp) 他 [内容] 第1部: 新作オペラ『note to a friend』の作品解説 第2部: デヴィッド・ラング×久石 譲 対談

[料金] 指定1,650 25歳以下1,100

4
土
15:00

主催公演 関連情報P5

舞台芸術創造事業
オペラ『note to a friend』

[原作] 芥川龍之介『或旧友へ送る手記』『点鬼簿』 [作曲・台本] デヴィッド・ラング [演出] 笈田ヨシ [出演] セオ・ブレックマン (Vo) サイラス・モシレフィ(アクター/黙役) 成田達輝 (Vn) 関 朋岳 (Vn) 田原綾子 (Va) 上村文乃 (Vc)

[料金] S6,600 A4,400 B2,200

6
月
19:00

安田正昭 ピアノ・リサイタル

[曲目] メシアン: みどり児イエスにそそぐ20のまなざし (全曲) [料金] 自由4,000

☎銀河企画 0422-52-0429

7
火
19:00

カール=ハインツ・シュッツ (Fl) & 吉野直子 (Hp) デュオ・リサイタル

[曲目] ボルス: ピゼーの「カルメン」の主題による華麗な幻想曲 他

[料金] S6,000 A4,000 U-25:3,000

☎ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

8
水
11:00

主催公演

上野 de クラシック Vol.78
有富萌々子 (ヴァイオラ)

[出演] 有富萌々子 (Va) 江沢茂敏 (Pf)

[曲目] シューマン: 『おとぎの絵本』 他

[料金] 指定1,100

18:45

**日本モーツァルト協会 第646回例会
~ヴァイオリンはかく語りき~**

[出演] 辻 彩奈 (Vn) 小林海都 (Pf)

[曲目] モーツァルト: ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K454 他 [料金] 自由5,000 学生2,000

☎日本モーツァルト協会 03-5467-0626

9
木
19:00

**2023都民芸術フェスティバル参加公演
室内楽・シリーズ No.22**

[出演] 神尾真由子 (Vn) 萩原麻未 (Pf)

[曲目] グリーグ: ヴァイオリン・ソナタ第3番 他 [料金] 指定3,000

☎日本演奏連盟 03-3539-5131

10
金
19:00

アンサンブル コルディエ
定期演奏会 Vol.51

[出演] 大塚直哉 (Cem) 野口千代光 (Vn) 羽川真介 (Vc) 他 [曲目] J.S.バッハ: コラール「いと尊きイエスよ、われらはここに集いて」 他 [料金] 指定3,500

☎アンサンブル コルディエ 03-3851-7150

11
土・祝
14:30

主催公演

東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「はじめましてクラシック
~ヴァイオリン&チェロ&ピアノ~」

[出演] 桜井しおり (東京文化会館ワークショップ・リーダー) 関 朋岳 (Vn) 加藤文枝 (Vc) 小澤佳永 (Pf) [料金] 指定550

17:00

主催公演

東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「One Day コーラス~日本のうた~」

[出演] 東京文化会館ワークショップ・リーダー [料金] 550

12
日
15:00

主催公演 関連情報P6

プラチナ・シリーズ第5回
今井信子
~世界を牽引し続けるヴィオラ奏者~

[出演] 今井信子 (Va) 伊藤 恵 (Pf)

[曲目] 武満 徹: 鳥が道に降りてきた 他

[料金] S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下 (全席共通) 1,100

18
土
14:00

主催公演

シアター・デビュー・プログラム
平常 × 宮田 大 × 大萩康司『ピノッキオ』
《新制作》

19
日
14:00

[原作] カルロ・コッローディ [出演] 平常 (脚本・演出・美術・人形操演) 宮田 大 (音楽構成・選曲・Vc) 大萩康司 (選曲協力・Gt)

[曲目] レスピーギ: 交響詩『ローマの松』 他

[料金] 小中学生 (全席共通) 1,100 大人 S3,300 A2,200

20
月
19:00

第146回 アンサンブル of トウキョウ
定期演奏会

[出演] 小林美恵 (Vn) 戸原 直 (Vn) 田原綾子 (Va) 青山聖樹 (Ob) ロバート・ボルシヨス (Cl) 他 [曲目] ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」 他 [料金] 指定4,000 学生3,500

☎アンサンブル of トウキョウ事務局 045-595-0223

21
火
19:00

マリアン・コンソート(ア・カペラ)

[出演] ローリー・マクリーリー (音楽監督/CT) アレクサンドラ・キツジェル (S) キャロライン・ホールズ (S) 他3名 [曲目] ウィリアム・バード: 4声のミサ曲 他 [料金] S7,000 A6,000 Sペアシート13,000

☎アレグロミュージック 03-5216-7131

22
水
19:00

ロータス・カルテット
結成30周年記念コンサート

[曲目] シューベルト: 弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」 他 [料金] S6,000 A4,500 学生2,500

☎KCMチケットサービス 0570-00-8255

23
木・祝
14:00

主催公演 関連情報P9

東京ネットワーク計画
4館連携 若手アーティスト支援
アフタヌーン・コンサート

[出演] 東京芸術劇場 芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウィンドより クラリネット四重奏 近野千昌 (Cl) 吉川清香 (S) 森 卓也 (Cl) アレッサンドロ・ベヴェラリ (Cl) トリン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール アウトリーチセミナー修了生より 弦楽四重奏 保手浜朋子 (Vn) 森 麻祐子 (Vn) 小松あかね (Va) 丹野陽介 (Vc) サントリーホール オペラ・アカデミーより 萩野久美子 (S) 岡 莉々香 (S) 横山 希 (Pf) サントリーホール室内楽アカデミーより トリオ・アンダンティーノ 城野聖良 (Vn) 高木優帆 (Vc) 渡辺友梨香 (Pf) 東京文化会館 東京音楽コンクール入賞・入選者による 金管五重奏 犬飼伸紀 (Tp) 河内桂海 (Tp) 柳谷 信 (Hr) 高瀬新太郎 (Tb) 若林 毅 (Tu)

[曲目] ドビュッシー: 弦楽四重奏曲より 他

[料金] 指定1,650

25
土
15:00

主催公演 関連情報P7

シャイニング・シリーズ Vol.12
北村朋幹 ピアノ・リサイタル

[曲目] シューマン: 森の情景、暁の歌 他

[料金] 指定3,300 25歳以下1,100

27
月
19:00

アミハイ・グロス (Va) & 三浦謙司 (Pf)
デュオ・リサイタル

[曲目] ショスタコフヴィチ: ヴィオラ・ソナタ 他

[料金] S6,000 A4,000 U-25:3,000

☎ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

28
火
19:00

TRIO VENTUS
リサイタルツアー 2023 東京公演

[出演] 廣瀬心香 (Vn) 鈴木皓矢 (Vc) 石川武蔵 (Pf) [曲目] メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲第2番 他 [料金] 自由4,000 学生2,000

☎TRIO VENTUS実行委員会 03-4362-7989

2
木
19:00
3
金
19:00
4
土
14:00
5
日
14:00

ハンブルク・バレエ団 2023年日本公演
〈ジョン・ノイマイヤーの世界〉Edition 2023

〔振付・演出〕ジョン・ノイマイヤー
※音楽はオリジナル録音による音源を使用
〔料金〕S24,000 A21,000 B19,000
C15,000 D11,000 E8,000
ⓂNBSチケットセンター 03-3791-8888



©Kiran West

10
金
19:00
11
土
13:30
18:00
12
日
14:00

ハンブルク・バレエ団 2023年日本公演
『シルヴィア』

〔演出〕バレエ『シルヴィア』
〔振付・演出〕ジョン・ノイマイヤー
〔出演〕(11日13:30を除く) (11日13:30)
シルヴィア：菅井円加 イダ・プレトリウス
アミンタ：アレクサンドル・トルーシュ ヤコボ・ペルーシ
〔指揮〕マルクス・レティネン
〔管弦楽〕東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
〔料金〕S24,000 A21,000 B19,000 C15,000 D11,000 E8,000
ⓂNBSチケットセンター 03-3791-8888



©Kiran West

15
水
19:00

関連情報 P16
東京都交響楽団 第970回定期演奏会

〔指揮〕大野和士
〔出演〕中村恵理(S) 藤村実穂子(Ms)
〔合唱〕新国立劇場合唱団
〔曲目〕マーラー：交響曲第2番 ハ短調「復活」
〔料金〕S9,000 A8,000 B7,000 C6,000 Ex4,200
Ⓜ都響ガイド 0570-056-057



大野和士
©Rikimaru Hotta



中村恵理



藤村実穂子
©RandG Photography

23
木
15:00

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XIX
歌劇『ラ・ボエーム』全4幕

〔演目〕ブッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』新制作
原語上演(イタリア語)/日本語字幕付き

〔音楽監督〕小澤征爾
〔指揮〕ディエゴ・マテウス
〔演出〕デイヴィッド・ニース
〔出演〕ミミ：エリザベス・カバイエロ
ロドルフォ：ジャン＝フランソワ・ボラス
ムゼッタ：アナ・クリスティ
マルチェッロ：デイヴィッド・ピズィック
ショナール：デイヴィッド・クロフォード
コッリーネ：ウィリアム・トマス
ペノワ/アルチンドーロ：フィリップ・ココリノス
〔管弦楽〕小澤征爾音楽塾オーケストラ
〔料金〕S25,000 A21,000 B17,000 C13,000 D8,000 U-39:10,000 U-25:3,000
Ⓜ小澤征爾音楽塾事務局 03-6411-5445



小澤征爾
©Shintaro Shiratori



ディエゴ・マテウス

東京・春・音楽祭 2023

18
土
19:00

イタリア・オペラ・アカデミー in 東京 vol.3
リッカルド・ムーティによる《仮面舞踏会》作品解説

〔演目〕ヴェルディ：歌劇『仮面舞踏会』
〔出演〕登壇：リッカルド・ムーティ
東京春祭オーケストラ
〔料金〕指定4,500 U-25:2,500
Ⓜ東京・春・音楽祭サポートデスク 03-6221-2016(月・水・金10:00~15:00)

28
四
18:30

イタリア・オペラ・アカデミー in 東京 vol.3
リッカルド・ムーティ指揮《仮面舞踏会》
(演奏会形式/字幕付)

〔演目〕ヴェルディ：歌劇『仮面舞踏会』(全3幕)
〔指揮〕リッカルド・ムーティ
〔出演〕リッカルド：(調整中)
アメーリア：ジョイス・エル＝コーリー
レナート：セルバン・ヴァシレ
ウルリカ：ユリア・マトーチュキナ
オスカル：ダミアナ・ミッツィイ 他
〔管弦楽〕東京春祭オーケストラ
〔合唱〕東京オペラシンガーズ
〔料金〕S29,000 A24,500 B20,500 C16,500 D12,500 E8,500 U-25:3,000
Ⓜ東京・春・音楽祭サポートデスク 03-6221-2016(月・水・金10:00~15:00)

31
金
未定

「オーケストラの日2023」

Ⓜ日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、webでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

営業時間 10:00~19:00(窓口)、10:00~18:00(電話)

TEL 03-5685-0650

WEB t-bunka.jp/tickets/

休業日 12月5日(月)・6日(火)・29日(木)・30日(金)

1月1日(日・祝)・2日(月・休)・16日(月)・

17日(火)・18日(水)・19日(木)

2月13日(月)・14日(火)

3月16日(木)・17日(金)



◎掲載情報は2022年11月15日現在のものです。
◎主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。
また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。
詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A)/アコーディオン(Ac)/アルトサクソ(A-Sax)/ベース(Ba)/バンドネオン(Bn)
/バリトン(Br)/バリトンサクソ(Br-Sax)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/バロックヴァイ
オリン(B.Vn)/コントラバス(Cb)/児童合唱(C-Cho)/チェンバロ(Cem)/コーラス(Cho)
/クラリネット(Cl)/作曲(Comp)/指揮(Cond)/コルネット(Cort)/カウンターテナー(CT)
/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/女声合唱(F-Cho)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/
フラウト・トラヴェルソ(Fl.trv)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ハーモニカ(Hmc)/ハー
ブ(Hp)/ハーブシコード(Hpd)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/リュート(Lu)/マンドラ(Ma)
/マリンバ(Mar)/メゾピアノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オルガン(Og)/パーカッション(Pc)
/ピアノ(Pf)/リコーダー(Rec)/ソプラノ(S)/サクソ(Sax)/ソプラノサクソ(S-Sax)/
シンセサイザー(Syn)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)
/テナーサクソ(T-Sax)/チューバ(Tu)/ヴィオラ(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)
/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

1 日 19:00

2023 都民芸術フェスティバル参加公演 室内楽・シリーズNo.22

[出演] 瀬尾久仁(Pf) 加藤真一郎(Pf) 中井恒仁(Pf) 武田美和子(Pf)

[曲目] レーガー：モーツァルトの主題による変奏曲とフーガ 他

[料金] 指定3,000

Ⓜ日本演奏連盟 03-3539-5131

4 日 11:00 14:30

主催公演

東京文化会館ミュージック・ワークショップ ワークショップ・コンサート 「トコロと音楽の木」

[出演] 野口綾子 古橋果林 Sunny (東京文化会館ワークショップ・リーダー) 酒井絵美 (ハーディングフェーレ) 熊谷太輔 (Pc)

[料金] 指定550

5 日 14:00

東京音楽コンクール入賞者リサイタル アレクサンドロ・ベヴェラリ クラリネット・リサイタル

[出演] アレクサンドロ・ベヴェラリ (Cl) 石井美由紀 (Pf) [曲目] プロコフィエフ：フルートとピアノのためのソナタ ニ長調 Op.94 (クラリネットとピアノ版) 他 [料金] 自由4,000 学生2,000

Ⓜアーモンド info@almond-music.com

6 日 18:45

日本モーツァルト協会 第647回例会 ~若きヴァルトウオーゾの輝き~

[出演] ナタナエル・グーアン (Pf) [曲目] モーツァルト：きらきら星変奏曲 ハ長調 K265 他

[料金] 自由5,000 学生2,000

Ⓜ日本モーツァルト協会 03-5467-0626

7 日 11:00 19:00

主催公演

上野 de クラシック Vol.79 亀居優斗 (クラリネット)

[出演] 亀居優斗 (Cl) 大崎由貴 (Pf)

[曲目] J.S.バッハ：オーボエ・ダモーレ協奏曲 他 [料金] 指定1,100

木嶋真優 ヴァイオリン・リサイタル

[曲目] エルガー：愛のあいさつ 他 [料金] 指定5,000

ⓂMIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999

8 日 19:00

古典音楽協会 第163回定期演奏会 創立70周年記念

[出演] 角道 徹 (Vn) 新谷絵美 (Vn) 東 義直 (Va) 石橋雅一 (Ob) 他 [曲目] J.S.バッハ：二つのヴァイオリンの協奏曲 他

[料金] 指定4,000 自由3,500 (当日券あり)

Ⓜコンサートプロジェクト北星 03-3384-1482

9 日 18:45

管楽器リサイタルシリーズvol.5 波多江史朗 サクソフォン・リサイタル 2023

[出演] 波多江史朗 (Sax) 神田 将 (エレクトーン) 島田彩乃 (Pf) 本堂 誠 (Sax)

[曲目] グラズノフ：サクソフォン協奏曲 他 [料金] 指定5,000

ⓂRo-On チケット 047-365-9960

11 日 14:00

漆原啓子デビュー40周年記念公演Vol.3 漆原啓子 (Vn) & 野平一郎 (Pf) デュオ・リサイタル

[曲目] プーランク：ヴァイオリン・ソナタ 野平一郎：委嘱作品 (新作世界初演) 他

[料金] 指定5,000 学生3,000

Ⓜジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212

12 日 14:00

東京音楽コンクール入賞者リサイタル 丸山晟民 ピアノ・リサイタル

[曲目] ショパン：24の前奏曲 他

[料金] 自由3,500 学生2,500

Ⓜ新演コンサート 03-6384-2498

13 日 19:00

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル

[曲目] ショパン：バラード第1番 第2番 第3番 第4番 他 [料金] 指定5,000 ベアシート8,000

Ⓜアレグロミュージック 03-5216-7131

14 日 19:00

カルテット・プラチナム 第15回定期演奏会

[出演] 沼田園子 (Vn) 野口千代光 (Vn) 大野かおる (Va) 菊地知也 (Vc) [曲目] スマタナ：弦楽四重奏曲第1番「わが生涯より」 他

[料金] 指定4,000 (当日4,500) 学生2,500

Ⓜコンセール・プルミエ 042-662-6203

15 日 19:00

松原勝也 ヴァイオリン・リサイタル

[出演] 松原勝也 (Vn) 村田千佳 (Pf)

[曲目] ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」 他 [料金] 自由4,000 学生1,500

Ⓜミリオンコンサート協会 03-3501-5638

東京・春・音楽祭 2023

18 日 16:00

ベルリン・フィルのメンバーによる室内楽

[出演] 榎本大進 (Vn) アミハイ・グロス (Va) オラフ・マニングァー (Vc) オハッド・ベン＝アリ (Pf) [曲目] プラームス：ピアノ四重奏曲第2番 他 [料金] S9,000 A7,500 U-25:2,000

19 日 15:00

オラフ・マニングァー (Vc)

[出演] オラフ・マニングァー (Vc) オハッド・ベン＝アリ (Pf) [曲目] プラームス：チェロ・ソナタ第1番 他

[料金] S7,000 A5,500 U-25:2,000

21 日 15:00

東京春祭チェンバー・オーケストラ

[出演] 堀 正文 (Vn) 佐々木 亮 (Va) 辻本 玲 (Vc) 渡邊玲雄 (Cb) 他 [曲目] モーツァルト：カッサシオン 他

[料金] S6,000 A4,500 U-25:2,000

22 日 14:00 19:00

にほんのうた XII ~東京オペラシンガーズ 合唱で聴く美しい日本のうた

[出演] 東京オペラシンガーズ 寺嶋陸也 (Cond・Pf) [曲目] 『心の四季』より「風が」 他 [料金] 指定4,000 U-25:2,000

N 日 19:00

N響メンバーによる室内楽

[出演] 白井 圭 (Vn) 中村翔太郎 (Va) 藤森亮一 (Vc) 他 [曲目] プラームス：弦楽六重奏曲第1番 他

[料金] S5,500 A4,000 U-25:2,000

23 日 19:00

東京春祭 歌曲シリーズ vol.36 タレク・ナズミ (Bs) & ゲルト・フーバー (Pf)

[曲目] シューベルト：歌曲集「冬の旅」

[料金] S8,000 A6,500 U-25:2,000

24 日 19:00

福川伸陽 (Hr) & 古楽の仲間たち

[出演] 福川伸陽 (バロック・ホルン) 川口成彦 (Fp) 他 [曲目] J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第2番 他 [料金] S5,500 A4,000 U-25:2,000

25 日 第1部 13:00 第II部 16:00 第III部 19:00

東京春祭マラソン・コンサート vol.13 ヨーロッパ流(集いの楽しみ) 一音楽・公園・博覧会 上野公園 開園150周年に寄せて

[第I部] モーツァルトが楽しんだ庭園ライフ：解放される<庭園> モーツァルト：交響曲第39番 (室内楽版) 他 [第II部] 公園に流れるワーグナーのオペラ：庭園から<公園>へ ワグナー：歌劇「ローエングリン」より (室内楽版) 他 [第III部] シュトラウス風・ウィーンのおもてなし：公園で<博覧会>を J.シュトラウス2世：ワルツ「わが家」 (室内楽版) 他

[企画構成/お話し] 小宮正安 [出演] 調整中 [料金] 3公演通し券8,500 各回券4,000 U-25 (各回券のみ):2,000

27 日 19:00

シューベルトの室内楽

[出演] 加藤知子 (Vn) 篠崎友美 (Va) 木越 洋 (Vc) 石川 滋 (Cb) 他 [曲目] シューベルト (マラー編)：弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」 (弦楽合奏版) 他 [料金] S6,000 A4,500 U-25:2,000

29 日 19:00

東京春祭ディスクヴァリー・シリーズ vol.9 ポフスラフ・マルティヌー

[出演] [曲目] 調整中

[料金] S4,000 A2,500 U-25:2,000

30 日 14:00

前橋汀子カルテット

[出演] 前橋汀子 (Vn) 久保田 巧 (Vn) 川本嘉子 (Va) 原田禎夫 (Vc) [曲目] ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第14番 他 [料金] S5,500 A4,000 U-25:2,000

31 日 未定

オーケストラの日 2023

Ⓜ日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

Ⓜ東京・春・音楽祭サポートデスク 03-6221-2016 (月・水・金 10:00~15:00)



所蔵資料のご紹介

MUSIC LIBRARY

音楽資料室より

音楽資料室は、東京文化会館4階にある音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心とした資料や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、無料で閲覧できます。



▶利用案内はこちら

舞台芸術の魅力のつまった華やかなバレエの世界を紐解いてみませんか。今回ご紹介する本では、「白鳥の湖」「ジゼル」などの人気のバレエの作品や舞台演出について、初めての方にも分かりやすく解説されています。なかなか見られない練習風景や舞台の裏側の様子も、一流の専門家のメッセージと共に伺い知ることができます。

『楽しいバレエ図鑑』新国立劇場バレエ団協力、阿部さや子監修（小学館）
請求記号：1.9-Sh63-21



当館1階エントランスにある音楽資料室の「展示コーナー」はご存じでしょうか？今年9月にリニューアルし、場所がショップの隣に変わりました。こちらのコーナーでもバレエに関する本を紹介しています。ぜひご覧ください。（1月以降は展示の内容が変わる予定です。）

東京都交響楽団 主催公演のご案内



第970回 定期演奏会Aシリーズ

ここ数シーズンかけてマーラーの第4交響曲、第3交響曲、《少年の不思議な角笛》と手がけてきた大野和士が、満を持して《復活》を指揮。中村恵理、藤村実穂子、新国立劇場合唱団と声楽陣も充実。祈りと希望を超越的な次元で表現するマーラーの音楽宇宙が鳴動します。



大野和士
©Rikimaru Hotta



中村恵理



藤村実穂子
©RandG Photography

Information

2023年3月15日(水) 19:00開演(18:00開場)

場所 東京文化会館

出演 指揮/大野和士
ソプラノ/中村恵理
メゾソプラノ/藤村実穂子
合唱/新国立劇場合唱団

曲目 マーラー：交響曲第2番 ハ短調《復活》

料金 SY9,000 AY8,000 B¥7,000
C¥6,000 Ex¥4,200 ※S~C席各種割引あり

ご予約・お問い合わせ

都響ガイド(月-金:10時~18時/土日祝休み)

0570-056-057

※主催公演開催日等は休業または営業時間の変更となります。
※当間の間、都響ガイドの営業を電話営業のみとさせていただきます。

都響WEBチケット

<https://www.tmsso.or.jp>

※インターネットで席を選んで購入できます。

新型コロナウイルス感染症の流行状況の変化等により、公演中止及び出演者・曲目等が変更になる場合があります。最新の情報は都響ホームページをご確認ください。



「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、

磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない

心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を

おいしさに込めて、

「よりよき内容 よりよきサービス」を

モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代総料理長

富田高彦



文化会館店
フォレスティーク精養軒
東京文化会館 2階



文化会館店
café HIBIKI
東京文化会館 1階

東京都台東区上野公園 5-45 TEL: 03(3821)9151



上野精養軒本店 レストラン
グリルフクシマ (フレンチ)



上野精養軒本店 レストラン (洋食)

東京都台東区上野公園 4-58 TEL: 03(3821)2181 (代)



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

<https://www.seiyoken.co.jp/>



愛しくなったり。

やさしくなれたり、勇気づけられたり。

その一歩を踏み出させてくれたり。

音楽は、ひとに生きるチカラを与えてくれます。

住まいを奏でる。

私たちも住まいづくりを通じて、

一人ひとりの暮らしに寄り添い、

よりよい毎日を創っていきたいと考えます。

未来を生きる住まいを奏でていきます。

大切な暮らしを、もっと、ずっと。



長谷工 CSR

住まいと暮らしの
創造企業グループ



長谷工グループ

地元応援団 +朝日。



pannapitta

朝日信金イメージキャラクター「パンナピッタ」 ©'22 SANRIO APPR No. L622280



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

おいしさ、思いやり、いつもいっしょに。

健康とおいしさをお届けしたい。私たち **ブルボン** の変わらない想いです。



チョコレート

ビスケット / 半生

©フタコマ

プチシリーズ

飲料

スナック / 米菓



キャンデー / グミ

食品

デザート

保存食品

冷菓

自動販売機
フチモール

BOURBON
ブルボン

<https://www.bourbon.co.jp/>

オンラインショップ 検索 <https://shop.bourbon.jp/>



まだ誰も知らない
安心を、ともに。

事故のあとの補償。損害保険はそれだけではいけない。そう考えるあいおいニッセイ同和損保は、いち早くテレマティクス技術を活用し損害保険を「事故を起こさない保険」へと進化させました。

そして今、これまでの保険の枠を超えた新しい価値を提供するために、国内外のあらゆる事業を通じ、社会・地域課題の解決にチャレンジしていきます。

そのためのキーワードは、ともに。

お客さまとともに、そして地域・社会のみならずともに、日常や事業にひそむ様々なリスクを削減し、万が一の場合には、被害の軽減と早期回復を支援していきます。

そこに、国内外のパートナーと協業し、最先端のデジタル技術やビッグデータを掛け合わせれば、新しい社会を創り出すことができるはずです。

それは、リスクに勝つことのない、安全・安心で快適な社会。お客さまと地域と社会と私たちが思いをひとつにできれば、夢なんかではない。私たちはそう信じています。

そんな思いを、CSV X DXと名付けました。

あいおいニッセイ同和損保は、CSV X DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづけます。

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

公務部 営業第二課

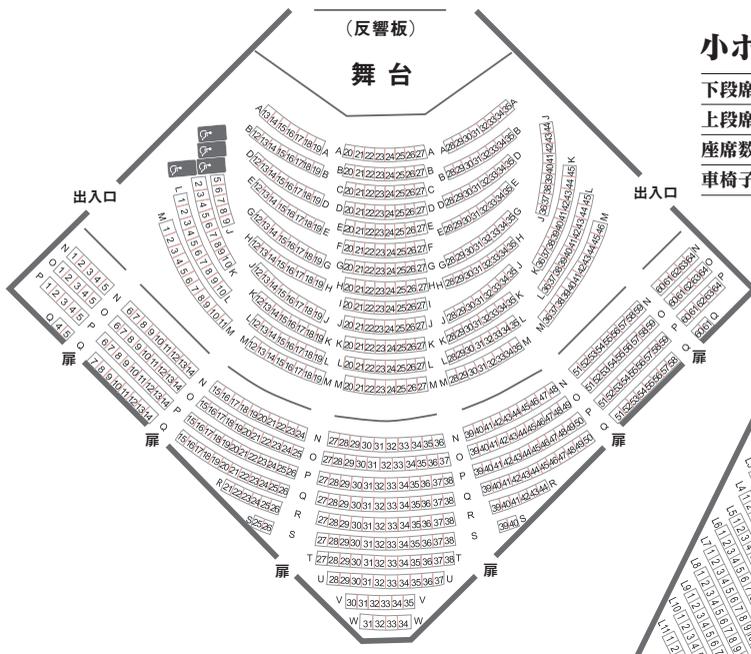
〒103-8250

東京都中央区日本橋 3-5-19

☎03-6734-9985

公式HPはこちら





小ホール

下段席	338
上段席	311
座席数計	649
車椅子席	4

大ホール

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14

東京文化会館情報誌「オンミヤク」

音脈

Vol.89
2023
Winter

令和4年11月30日発行(年4回発行)

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

〒110-8716
東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111(代)

Twitter: @tbunka_official

Facebook: @TokyoBunkaKaikan

Instagram: tokyobunkakaikan



t-bunka.jp

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 t-bunka.jp/tickets/

企画・編集

東京文化会館 広報担当

デザイン

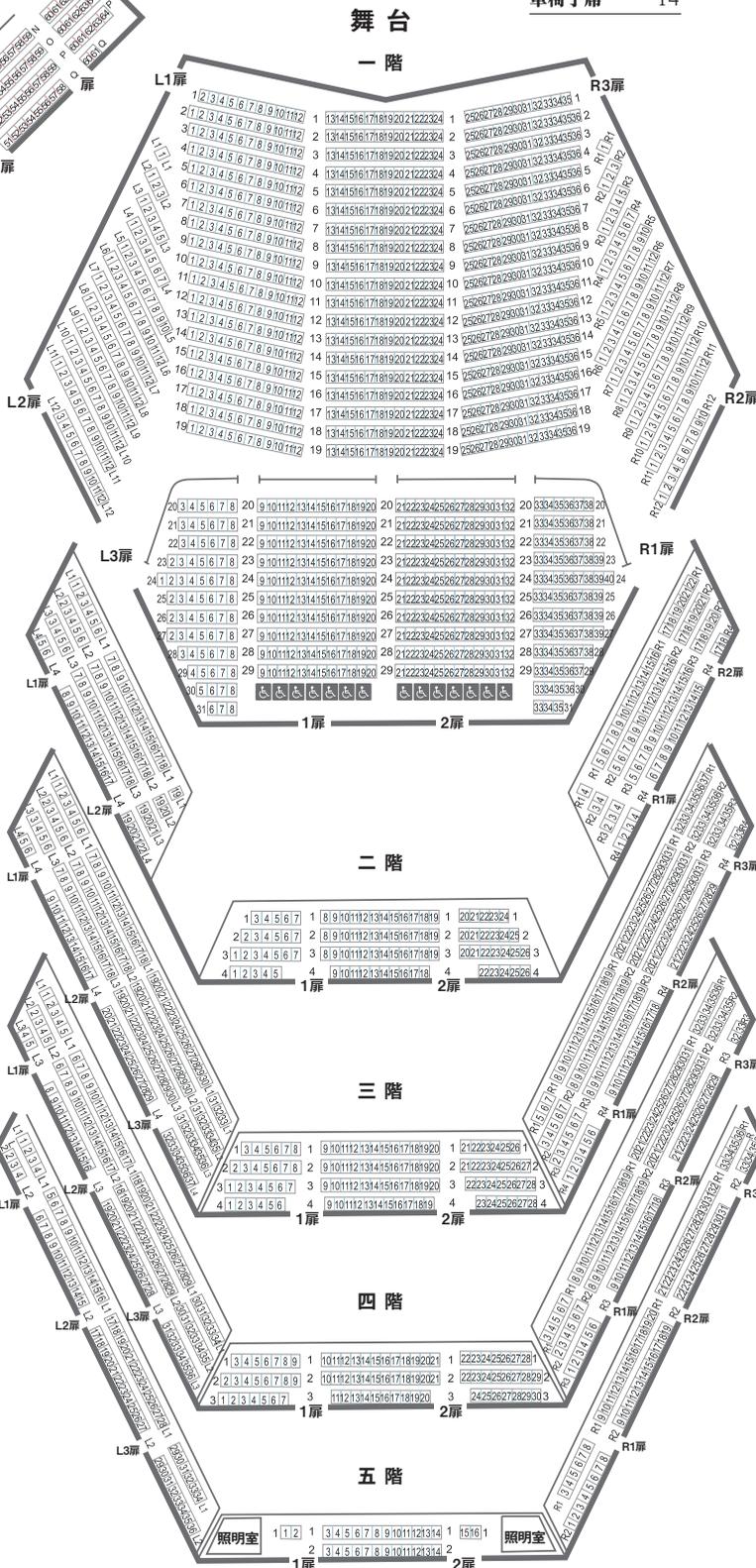
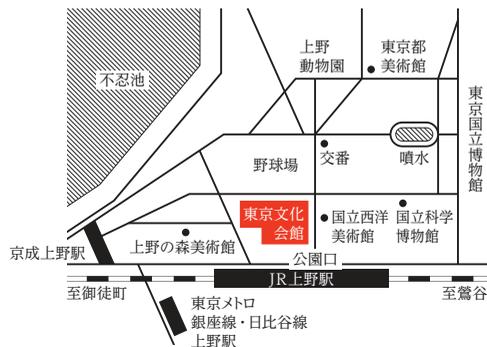
株式会社ファントムグラフィックス

印刷・製本

株式会社外為印刷

アクセス

- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。予めご了承ください。